

自然体験イベント事故情報

事故名	シュノーケリング中にウニの棘が刺さる	被災者	年齢 30歳代	性別 女性
事故状況	発生日時 2023年 8 月 5 日 (土) 14時頃			
	発生場所 公園・里山・海・川・溪谷・その他 ()			
	事故状況 (何をして、どのように、どうなった) シュノーケリング中、岩に足を置こうとしたところ岩の隙間に足が入り、ウニの棘が足裏に刺さった。			
事故処置	誰が、どのように処置 現場では自力で棘が抜けなかったためそのまま自宅近くまで移動し、帰宅前に皮膚科を受診。局所麻酔使用し、棘を除去。塗り薬と飲み薬を処方され、服薬。8月8日(火)午前の段階で感染症もなく概ね回復。			
	ケガの部位・症状 右足の裏。棘を抜いた痕は残っているが、傷口はふさがり素足歩行時にわずかに痛みがある。			
	推定原因と再発防止策は (分かる範囲で記入下さい) 足を置く場所にウニがあることを知らずに足を置いた。シュノーケリング時にマリンソックスのみ着用であったため。			
総務部会コメント	○今回はマリンソックスのみを着用していたが、ウニなどの存在が想定される場所では、シューズの着用を徹底すべきである。			